

文部科学省説明資料



平成30年4月17日



文部科学省

MEXT

MINISTRY OF EDUCATION,
CULTURE, SPORTS,

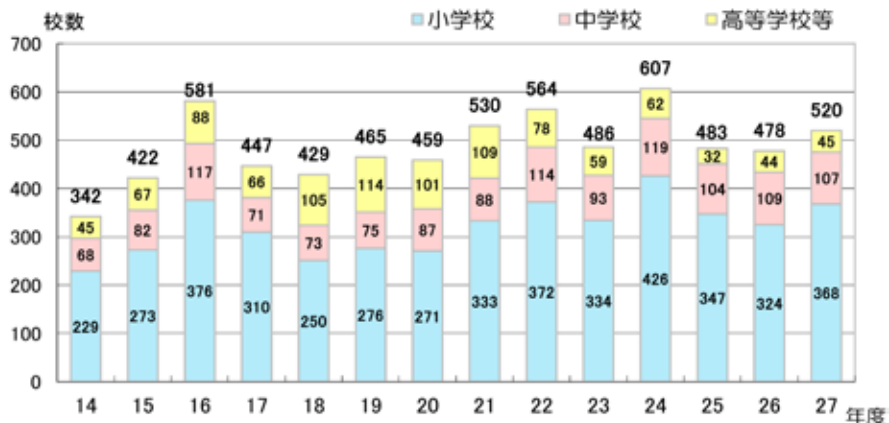
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN

第12回計画部会ご意見と対応案

No.	ご意見	対応案
10	市場性の低い公的不動産は活用がなかなか進まない。コンパクトでネットワーク化されたまちづくりとコミュニティの活性化が必要だという課題認識の中で、学校跡地等の活用に悩みを抱えているため、成功事例の分析やマニュアルを示してもらえると進めやすくなるのではないかと考える。	廃校活用事例集を作成し、有効活用事例の検討プロセスや活用方法について、各種説明会において普及啓発を行っているところ。
16	公営住宅や学校は借上げや賃借でも良いことになっているが、補助金上不利である。補助金を考えれば自治体は自分で資産を持った方が良いことになるので、リース活用時のイコールフットィングを検討すべきである。	学校施設の有効活用という点においては、市民体育館や民間プールを活用している等、資産形成に拠らない活用事例もあり、これらについて紹介しているところ。
31	文部科学省所管事項については、積極的にコンセッション・PFI事業を推進して頂いているが、新たに施設を整備するだけでなく、動物園や美術館・水族館・植物園等の既存文教施設にも活用を図るべきであるというメッセージ発信を検討してほしい。	文科省における有識者検討会報告書や、委託事業により作成した導入の手引きにおいて、コンセッション事業は既存施設に活用可能であること、一定程度公費を負担する混合型でも十分に導入する意義があること等を解説し、周知を図っているところ。 旧奈良監獄については、重要文化財施設ではあるが、耐震改修工事を含めたコンセッション事業となっており、当該事例について周知を図っているところ。

「みんなの廃校」プロジェクト

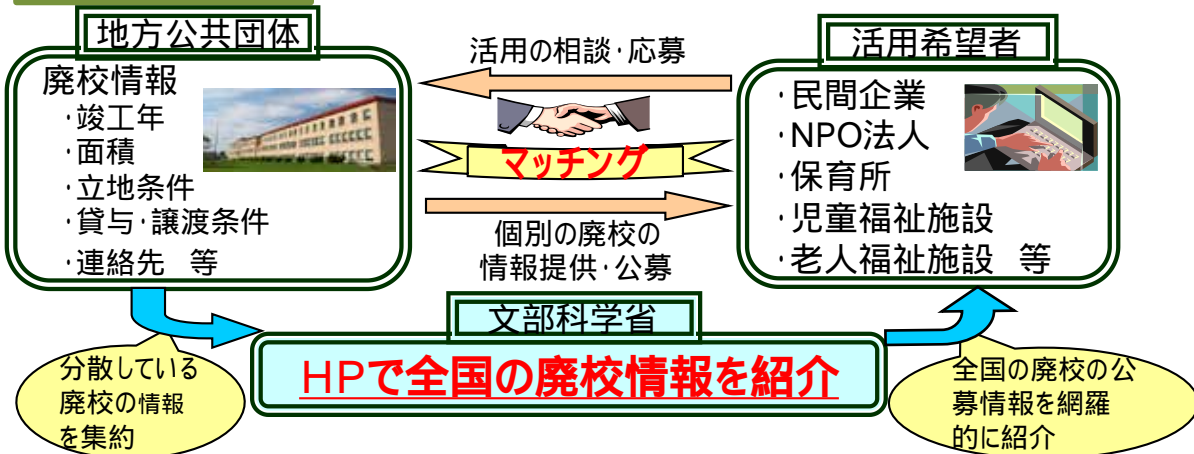
廃校数



廃校活用状況

施設が現存している廃校の数	5,943校	
活用されているもの	4,198校	70.6%
活用されていないもの	1,745校	29.4%
活用の用途が決まっている	314校	5.3%
活用の用途が決まっていない	1,260校	21.2%
取壊しを予定	171校	2.9%

マッチングサイト



施設の基本情報や、外観写真、平面図等の情報を網羅的に掲載

学業種	種別	立地	種別	種別
小学校	中学校	高等学校	職業訓練校	その他
1	2	3	4	5

所在地	面積	敷地面積	建物面積	築年	備考
東京都中央区	1,200	1,200	1,200	1980	...

検索ワード

みんなの廃校

検索

HP掲載中

「みんなの廃校」プロジェクト 廃校施設の有効活用 - 企業活用編 -

廃校施設の更なる活用促進のため、廃校施設の活用事例集を作成しましたので御活用ください。



「学校」が生まれ変わり、地域が元気に！

～ 熊本県菊池市の廃校活用事例-酒蔵と体験型宿泊施設- ～

経緯

【酒蔵】良質な水と米を調達できる場所を探していた(株)美少年から要望を受け、市及び活用検討委員会で協議し実現。
 【体験型交流宿泊施設】次世代を担う子供たちの将来を考え「よりよい教育環境を提供する」という観点から、市と利用促進協議会で検討し、「きくちふるさと交流館」としての活用を実現。（地域住民が中心のNPO法人が指定管理者として管理運営。）
 H15・17「やすらぎ空間整備事業」補助金（農林水産省）

自治体側のメリット		活用事業者側のメリット
自治体における収益等のメリット	地域活性化に関するメリット	
廃校施設の売却益（酒蔵：約3,600万円） 雇用創出による経済効果 ・酒蔵：常勤7名 ・体験型宿泊施設：常勤4名・非常勤7名 本来かかる廃校の維持管理費の減 ・酒蔵・体験型宿泊施設：各200万円/年	観光客増加による経済効果等 ・酒蔵：地域で開催の新酒まつりや工場内の売店にも多数の来場者。 ・体験型宿泊施設：12,000名/年（うち1,700名宿泊） 平成28年度	同規模建物等を新築するよりも安価な改修費用により事業開始が可能。 （例：酒蔵） ・同規模建物等を新築する場合にかかる経費＝約3億1千万円 ・改修費用＝約2億5千万円 約1/1.2の経費で事業開始 同程度面積の教室に分かれているため、宿泊施設等に利用しやすい。

旧水源小学校を(株)美少年の酒蔵に活用



旧菊池東中学校を「きくちふるさと交流館」に活用



地域の食材を使った食事を提供する食堂。



冷暖房完備の寝室。

学校施設の効率的なストック活用の事例について

公立学校施設は、今後、計画的に老朽化対策に取り組む必要がある。多くの建物が一斉に更新時期を迎えることを踏まえ、整備手法として、改築からよりコストの低い長寿命化改修への転換を図るよう促している。

さらに、トータルコストの縮減の観点から、地方公共団体において、長寿命化改修以外にも施設整備上の様々な工夫が行われている。具体的には、学校施設として保有せずに共用化したり、他の機能を複合化したりするといった例がある。

神奈川県海老名市



学校
プールを
廃止。



老朽化したプールを改修するのではなく、コストの面から、現在では全校の学校プールを廃止し、市内各所の屋内温水プールにて水泳の授業を実施している。

山形県西川町 西川町立西川小学校



公立図書館として
も活用できるよう
整備した図書室。



5つから1つに統合された小学校において、公立図書館として地域住民が利用する場としても整備。

既存施設におけるコンセッション事業の導入について

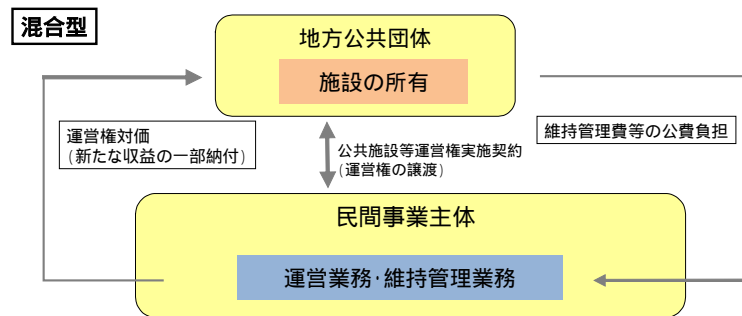
「文教施設(スポーツ施設、社会教育施設及び文化施設)における公共施設等運営権制度の可能性と導入について」(平成29年3月 文教施設における公共施設等運営権の導入に関する検討会)

(報告書の目的)

・アクションプランに掲げられた目標の実現に向け、文教施設において公共施設等運営権制度を活用するメリットや、導入に当たっての論点等を明らかにし、コンセッション事業の導入促進を図ることを目的とする。

(事業スキームに関する主な記載内容)

・「独立採算型」の他、公共性に配慮し一定程度公費を措置する「混合型」もある。
 ・独立採算が見込めない施設であっても、コンセッション事業の導入が可能であり、自由度の高い運営を確保し、民間事業者の創意工夫を行かすことで収入を増やし財政負担の軽減を目指して導入することの意義は大きい。



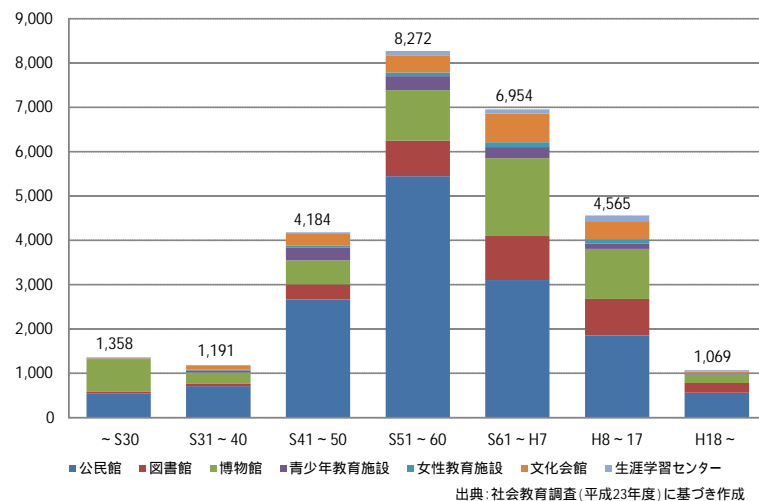
「文教施設におけるコンセッション事業に関する導入の手引き」(平成30年3月)

(手引きの目的)

・PPP/PFIに関する実務経験の有無に関わらず、地方公共団体の担当者が、コンセッション事業も含めた多様な官民連携手法の検討に役立てるよう作成。

(既存施設への活用に関する主な記載内容)

・文教施設の現状及び管理運営方法の現状から、公共サービスの水準を維持していくためには、老朽化が進む文教施設について刷新が必要であり、大規模改修や更新投資等には、民間の資金やノウハウを活用することが効率的である場合が多い。
 ・コンセッションの「強み」の一つとして、運営権者に対し公共施設の価値を高めるための「更新投資」を求めることができる点や、施設の大規模改修と運営業務に関して一括して民間事業者へ委託できる点が挙げられる。



出典: 社会教育調査(平成23年度)に基づき作成

既存施設におけるコンセッション事業の導入について【事例】

旧奈良監獄(法務省所管)

施設概要

- ・所在地: 奈良市般若寺町
- ・敷地面積: 10万6,000m²
- ・延床面積: (庁舎)2,800m²、(収容棟)1,400m²×5棟 等
- ・特徴: 明治政府が監獄の国際標準化を目指して計画した5大監獄の一つであり、このうち建物全体の現存は旧奈良監獄のみであり、歴史的価値が高く、意匠的に優秀であることから、重要文化財に指定されている。

コンセッション事業の概要

- ・公共施設の種類: 史料館(広報施設)
- ・事業内容: 耐震改修業務(文化財建造物の耐震改修、公開活用に資する設備の整備)
史料館の維持管理・運營業務(史料整理、展示、案内など史料館の運営)
付帯事業(文化財の保存に支障がない範囲でホテル、賑わい施設等の提案が可能)

現在の状況

- 平成28年10月21日 重要文化財の指定答申
- 12月 8日 実施方針公表
- 平成29年 1月16日 募集要項等の公表
- 4月 4日 応募者ヒアリング(3グループ)
- 5月26日 優先交渉権者決定
- 7月 5日 基本協定締結
- 12月 8日 実施契約締結

想定スケジュール 平成31年10月 史料館開館

